

報告会 / パネル展示

阪神・淡路大震災とアスベスト被害 ——31年目の記録プロジェクト

2025年1月17日に、阪神・淡路大震災から30年の節目をむかえ、31年目に入りました。神戸大学文学部では、「震災の経験を記録する」ための31年目のプロジェクトに取り組むことにしました。その第一歩として、本企画では、学生たちの言葉で、震災によるアスベスト被害の経験を伝えることを目的としたパネル展示を実施します。

本展示は、これまで調査に携わってきた学生たちの到達点であると同時に、新しく調査に踏み出す学生たちのスタート地点でもあります。みなさまのご参加をお待ちしております。

出典：神戸市「阪神・淡路大震災「1.17の記録」」(© City of Kobe)

〈報告会〉

2025 **7/20** (日)

14:00 ~ 15:30

会場：神戸大学文学部A棟
1F学生ホール(A119)

- *パネル展示をもとにした学生たちによる報告
- *参加費無料、申込不要 どなたでも参加できます

アクセス：JR六甲道、阪神御影、
阪急六甲から市バス36系統(鶴甲団地行き)
神大文理農学部前下車

詳しくはこちら ▶



〈パネル展示〉

7/20 (日) **8/7** (木)

10:00 ~ 17:00

会場(7月21日以降)
：神戸大学文学部A棟
1F学生ラウンジ(A118)

- *報告会のパネルを期間中展示します

主催：神戸大学人文学研究科
地理学教室・倫理創成プロジェクト
お問い合わせ：hartak76@people.kobe-u.ac.jp(原口)